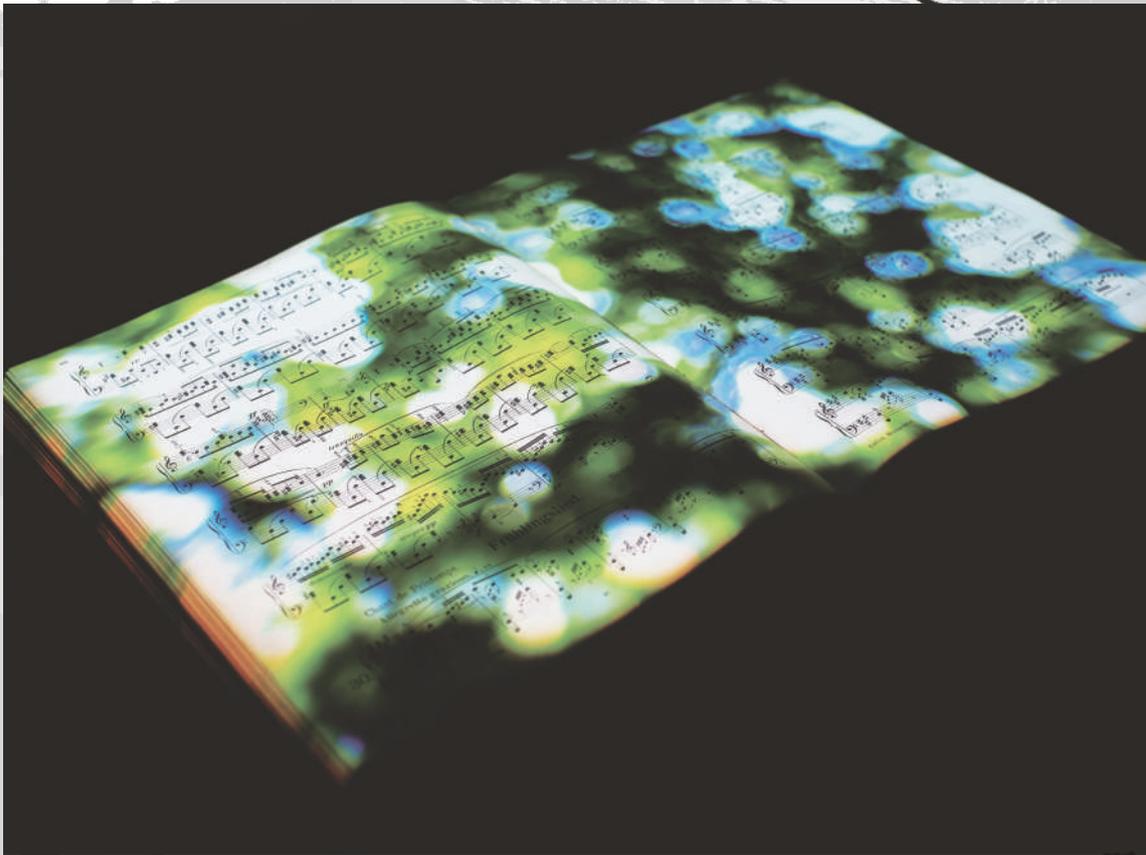


KAAT EXHIBITION 2021

志村信裕展

KAAT
EXHIBITION

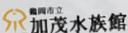
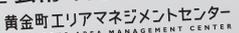


2021年9月9日(木)～10月8日(金)

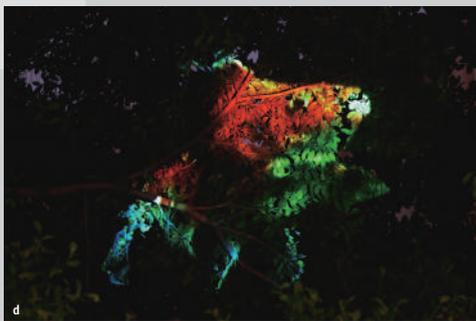
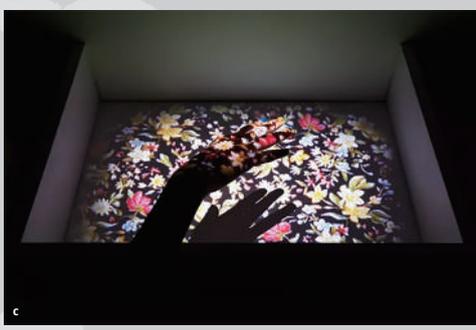
KAAT 神奈川芸術劇場〈中スタジオ〉

游動

時間 11:00～18:00 (入場は開場の30分前まで)
 休場 月曜日 (祝日の場合翌火曜日)
 料金 一般 800円、学生・65歳以上 500円、高校生以下無料
 障がい者手帳をお持ちの方とその付き添いの方 1名は無料

主催 KAAT 神奈川芸術劇場
 助成 公益財団法人 花王芸術・科学財団
 協力  加茂水族館  黄金町エリアマネジメントセンター Yuka Tsuruno Gallery
 お問合せ KAAT 神奈川芸術劇場 <https://www.kaat.jp/>
 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 281
 TEL 045-633-6500 (代表) FAX 045-681-1691
 観覧サイト <https://kaat-seasons.com/exhibition2021/>
 《光の囀書 (メンデルスゾーンの楽譜)》2020 朝香宮家旧蔵の楽譜に映像投影、サイレント Photo: Mie Morimoto

KAAT
KANAGAWA ARTS THEATRE



a 《Dress》 2015 半透明のリボンに映像投影、サイレント Photo: Ken Kato
b 《赤い靴》 2009 道路に映像投影、サイレント Photo: Kumi Ohwa

c 《drawer garden》 2012 ひきだしに映像投影、サイレント Photo: Tetsuro Kano
d 《Goldfish》 2010 樹木に映像投影、サイレント Photo: Chang-Chih Chen

志村信裕は古書、バケツに入った水、家具やリボンなど、日常でわれわれを取り囲む身近なものに映像を投影し、そのシーンから導かれる記憶を呼び覚ます作品を制作しています。親しみのある日用品に宿る、音のない映像は、われわれの身体や記憶の深部に潜んでいる「もの」の共鳴による体感を生み出し、呼び覚まされた記憶が重なり合うことでどこか懐かしい情感がわき出します。「もの」と「もの」、「ひと」と「もの」、「ひと」と「ひと」が互いに触れ合うことによる「運動」が創出され、日常では動くことのない物体に命が宿る志村のインスタレーション。本展は「游動」と題し、水・光・月をモチーフとして取り入れた新作を制作、展示します。自然や事物のあり様を捉え続けている志村の作品は、水の中の浮遊感や風にゆらめく木々の生き生きとした漂いに見ることができ、「游/遊」と「動」を生み出し、日々われわれの日常の中で游動している事物とわれわれ自身との交感の様を鮮やかに写し出します。

志村信裕

NOBUHIRO SHIMURA



1982年東京都生まれ。2007年武蔵野美術大学大学院映像コース修了。現在、千葉県を拠点に活動。2016年から2018年まで文化庁新進芸術家海外研修制度により、フランス国立東洋言語文化大学(INALCO)の客員研究員としてパリに滞在。映像をつかったインスタレーション作品から、近年ではドキュメンタリーの手法を取り入れた映像作品も制作する。近年の主な展示に「生命の庭—8人の現代作家が見つけた小宇宙」(2020/東京都庭園美術館)、「千葉の新進作家 vol.1 志村信裕 残照」(2019/千葉県立美術館)、「21st DOMANI・明日展」(2019/国立新美術館)などほか多数。

志村信裕展 游動

会期 2021年9月9日(木)～10月8日(金)
会期 **KAAT 神奈川芸術劇場**〈中スタジオ〉
時間 11:00～18:00 (入場は閉場の30分前まで)
休場 9月13日(月)、21日(火)、27日(月)、10月4日(月)
料金 一般800円、学生・65歳以上500円、高校生以下無料
障がい者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1名は無料

主催 KAAT 神奈川芸術劇場
助成 公益財団法人 花王芸術・科学財団
協力 加茂水族館 黄金町エリアマネジメントセンター Yuka Tsuruno Gallery
お問合せ KAAT 神奈川芸術劇場 <https://www.kaat.jp/>
観覧サイト <https://kaat-seasons.com/exhibition2021/>
芸術監督:長塚圭史
宣伝美術:吉岡秀典

KAAT EXHIBITION は、KAAT 神奈川芸術劇場の劇場空間と現代美術の融合による新しい表現を展開するKAAT独自の現代美術のシリーズ企画です。

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 神奈川県横浜市市中区山下町281
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691
<https://www.kaat.jp>

KAAT で同時期に上演中の「湊横濱荒狗挽歌」「近松心中物語」「エリア 50 代」の公演のチケット提示にて、本展覧会を無料でご鑑賞いただけます。(ご本人様1回限り)

- みなとみらい線: 渋谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!
日本大通り駅から徒歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。
- JR根岸線: 関内駅または石川町駅から徒歩14分。
- 市営地下鉄: 関内駅から徒歩14分。
- 市営バス: 芸術劇場・NHK前すぐ。
横浜駅前東口バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町駅前/バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。
ただし、148系統急行線を除く。
指定管理者: (公財) 神奈川芸術文化財団



KAAT 神奈川芸術劇場では新型コロナウイルス感染拡大予防対策を行い主催公演を実施します。ご来場前に、劇場HPの「ご来場のお客様へのお願い」をご確認ください。

